

# セルシオ(UCF3#系)

## ヨーレートセンサ & G センサ 0 点学習要領

- 対応車種:セルシオ(UCF3#系)
- 対応年式:平成 12 年 8 月～平成 15 年 7 月

上記車種のヨーレートセンサ交換時、ECU 交換時はヨーレートセンサおよび G センサ 0 点学習を実施する必要があります。

以下に、作業要領を記載しますので、参考にしてください。



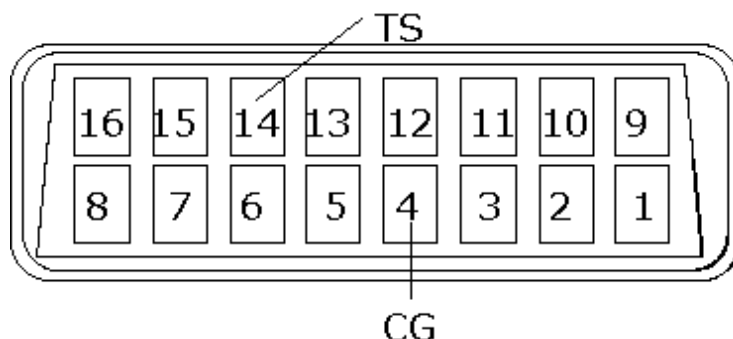
### ※注意※

- ・作業手順は、必ずヨーレートセンサ&G センサ 0 点消去作業を実施してからヨーレートセンサ 0 点学習、G センサ 0 点学習の順で行ってください。
- ・車両を水平状態にしてからヨーレートセンサ 0 点学習を実施してください。
- ・ヨーレートセンサ 0 点学習中は、車両に振動を与えないでください。

### ヨーレートセンサ & G センサ 0 点消去および学習作業要領

1. ヨーレートセンサ&G センサ 0 点消去作業を実施します。  
IG OFF の状態で、シフトレバーを P レンジにしてください。

2. IG ON(エンジン停止)の状態、DLC3 コネクタの 14(TS)端子と 4(CG)端子間を 8 秒間に 4 回以上短絡、解放を繰り返してください。0 点記憶値が消去されると TRC OFF ランプが点灯します。



〈図: DLC3 (診断コネクタ)〉

3. TRC OFF ランプが点灯した状態を 2 秒程度確認後、IG OFF にしてください。

4. ヨーレートセンサ 0 点学習作業を実施します。

DLC3 の 14(TS)端子と 4(CG)端子を解放状態にして IG ON(エンジン停止 P レンジ) にしてください。

5. IG ON 後、約 15 秒で TRC OFF ランプが点灯から消灯になることを確認してください。

〈参考〉

・手順「3」で IG OFF にせず、そのまま IG ON を継続した場合でもヨーレートセンサ 0 点学習は完了します。

その場合、TRC OFF ランプは約 15 秒間点灯後に消灯します。

6. TRC OFF ランプの消灯を 2 秒程度確認後、IG OFF にしてください。

※注意※

・ヨーレートセンサ 0 点学習を実施すると、TRC OFF ランプは消灯しますが、続けて G センサ 0 点学習を実施せずに走行すると、G センサ 0 点未補正異常の故障コードを検出して、マルチインフォメーション に VSC 警告が表示されます。必ず、ヨーレートセンサ 0 点学習と G センサ 0 点学習を続けて実施してください。

7. DLC3 の 14(TS)端子と 4(CG)端子間を短絡状態にして IG ON(エンジン停止 Pレンジ)にしてください。

8. IG ON 後、しばらくするとマルチインフォメーションに『VSC TEST』と表示されます。

9. 『VSC TEST』の表示を 2 秒程度確認後、IG OFF してください。

10. DLC3 の 14(TS)端子と 4(CG)端子を解放状態にしてすべての作業は完了です。